

バリアフリー基本構想の作成促進

平成27年1月16日

国土交通省 総合政策局安心生活政策課

【作成状況】

- ◆ 基本構想の作成件数 累計:444件、純累計:414件 【平成26年9月30日時点】
- ◆ 作成済みである市町村の割合(全体) :16.1%
- (3,000人/日以上 of 旅客施設が所在) :43.0% 【平成26年3月31日時点】

【国の取組み】

<本省>

- ◆ 参考資料等の作成
 - バリアフリー基本構想作成に関するガイドブック
 - 住民提案パンフレット
 - 先進的事例を集めた基本構想の事例集
 - 活用可能な支援制度(補助金・交付金)の概要一覧
 - 基本構想に基づくBF整備による波及効果の評価手法の検討
- ◆ バリアフリー関連予算の措置 ◆ 基本構想作成予定調査の実施

<運輸局>

- ◆ バリアフリープロモーターの派遣
- ◆ バリアフリー基本構想策定支援セミナーの開催
- ◆ 基本構想策定協議会への参画

<整備局>

- ◆ 特定事業への位置付けに当たっての協力

【課題】

- ◆ 関係者
 - 作成推進に向けた全体的な方針が示せておらず、地方局が取るべき具体的な行動も明確ではない【国】
 - 人材不足(BFの担当部署がない)、予算不足(財源の確保が難しい)、作成ノウハウがない【自治体】
- ◆ 制度面
 - 基本構想はバリアフリー化推進の手段の1つに過ぎず、自治体に活用を強制はできない

【今後の取組み方針(案)】

- ① 全国一律ではなく、対象地域を絞って重点的に作成促進を図る
- ② この際、運輸局が主体となり、整備局等関係者の協力も得て該当地域に働きかけを行う
- ③ 本省は地方局の活動を支援する取組みを行う